

平成29年度 行政評価 施策カルテ

施策名 2 スポーツを支える人材の育成, 団体の活性化

施策主管課 スポーツ振興課 総合計画記載頁 117ページ

1 施策の位置付け

政策の柱	II 市民の学ぶ意欲と豊かなところを育むために	政策名 (基本施策名)	11 生涯にわたるスポーツ活動を促進する	政策の達成目標 (基本施策目標)	人材や団体、自然などの地域資源が活かされながら、市民それぞれの目的に応じた自主的・継続的なスポーツ活動が活発化し、暮らしの中にスポーツがより深く浸透しています。
------	-------------------------	----------------	----------------------	---------------------	--

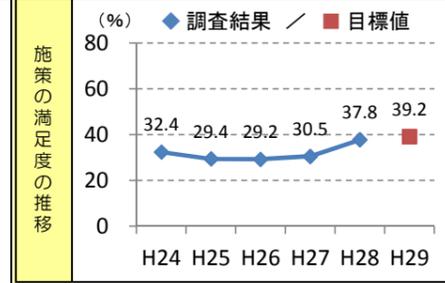
2 施策の取組状況

施策目標 市民のスポーツ活動が多くの指導者, スポーツ団体により支えられています。

① 施策指標	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29 (目標年)	評価	② 市民意識調査結果	指標名(単位)		H24 (現状値)	H25	H26	H27	H28	H29	評価						
	指標1	スポーツ指導者研修の受講者数(人)	単年度目標値	700	720	740	760	780			800	B	指標3	施策の満足度(%)	調査結果	32.4%	29.4%	29.2%		30.5%	37.8%	A			
現状値		700	実績値	700	706	612	606	688	目標値(H29)	39.2%	前年度からの増減			-3.0pt	-0.2pt	1.3pt	7.3pt								
目標値(H29)		800	単年度の達成度	100.0%	98.1%	82.7%	79.7%	88.2%	③ 主要な構成事業の進捗状況 (主要な構成事業の個別の進捗状況は、「3 施策を構成する事業の状況」を参照)					B											
① 施策指標	現状値	実績値	/						/	【参考】中核市等との水準比較	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29	/						
	目標値(H29)	単年度の達成度									20歳以上の市民の週1回以上のスポーツ活動実施率(%) ※ 行政水準調査に基づくため前年度実績		中核市平均	37.1	38.0	40.1	40.5	40.2		実績値	35.5	39.8	45.6	41.7	44.3
	現状値	実績値									中核市での本市の順位	22位/35市中	12位/35市中	11位/36市中	13位/39市中	12位/40市中	中核市平均	実績値		/					
① 施策指標	現状値	実績値	/						/	【参考】中核市等との水準比較	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29	/						
	目標値(H29)	単年度の達成度									中核市での本市の順位	/						中核市平均		/					
	現状値	実績値									中核市での本市の順位	/						実績値		/					

※『①施策指標』の単年度の達成度の計算について

★ 増進型の指標(目標値が基準値より増加することが望ましいもの)	$\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100 (\%)$
★ 減進型の指標(目標値が基準値より減少することが望ましいもの)	$\frac{\text{目標値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$



① 施策指標	A: 達成度90%超 [33点]	B: 達成度70%~90% [25点]	C: 達成度70%未満 [15点]
② 市民意識調査結果(満足度)	A: 前年度より向上 (+5pt超) [33点]	B: 前年度同水準 (±5pt以内) [25点]	C: 前年度より低下 (-5pt超) [15点]
③ 主要な構成事業の進捗状況	A: 計画以上 (主要な構成事業の2割超が計画以上) [33点]	B: 計画どおり (主要な構成事業の8割以上が計画どおり) [25点]	C: 計画より遅れ (主要な構成事業の2割超が計画より遅れ) [15点]
総合評価	順調: (A評価が2つ以上 (C評価がある場合を除く。)) [90点以上]	概ね順調: (主にB評価が2つ以上) [65点以上90点未満]	やや遅れている: (C評価が2つ以上) [65点未満]

取組内容と成果・成果の要因, 進捗の状況

施策を取り巻く環境等	・急速な少子高齢化や人口減少, 地域コミュニティの希薄化が進む中, 健康増進, 健康寿命の延伸, 医療費の抑制, 地域コミュニティの再生・活性化, 高齢者の生きがいづくりなど, スポーツに期待される役割や機能が拡大している。 ・東京オリンピック・パラリンピック(2020年), いちご一会とちぎ国体(2022年)などのビッグスポーツイベントに向け, スポーツに対する興味・関心が高まっている。 ・いちご一会とちぎ国体の開催に向け, 指導者等を含めた人材の発掘・育成, マッチング等が期待されている。			市民満足度	市体育協会において新たに講習会を開催したことによる受講者の拡充, スポーツ推進委員会における研修やスポーツ少年団のジュニアリーダー研修会の実施によるスポーツ指導者の資質向上, 団体等への支援, 様々な機会をとらえた情報提供等に加え, 本市に所縁のあるスポーツ選手や学校・チームの活躍もあり, 施策の満足度が高まったと考えられる。	総合評価	83点 概ね順調
施策指標	スポーツ指導者研修の受講者数は, 研修の受講機会が限られていることや受講者が固定化していることなどから, 目標値を下回っているが, 県体育協会が実施している少年スポーツ指導者養成研修を市体育協会でも開催したことにより, 前年に比べ受講者数の増加がみられた。						

3 施策を構成する事業の状況

※凡例 ○:「総合計画の戦略プロジェクト・主要事業」対象, ★:「③ 主要な構成事業の進捗状況」対象(5事業選択)

No.	事業名	戦略P・主要事業※	事業の目的	事業内容		事業の進捗状況	H28事業費(千円)	開始年度	日本一施策事業	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物(誰・何に)	取組(何を)					
1	スポーツ推進委員の育成	★	地域におけるスポーツ活動の中心的な役割を担う人材の育成・支援	・スポーツ推進委員	・スポーツ推進委員(任期2年)の任命 ・各種行事や研修会の実施	計画どおり	5,054	S38		各委員で構成する市スポーツ推進委員会における研修等の実施によって、引き続き委員の資質向上を図るとともに、各種スポーツ事業の実施や市事業への参画等を通して本市スポーツ活動の活性化を図る。 また、「平成29年度関東スポーツ推進委員研究大会」が開催されることから、関係機関と連携しながら円滑な大会運営を行う。
2	少年スポーツ指導員の育成	★	少年スポーツ指導員の人材の育成・資質向上・身分の補償	・少年スポーツ指導員	・少年スポーツ指導員(任期1年)の任命 ・少年スポーツ指導員研修会の開催	計画どおり	5,960	S48		基礎的・専門的な内容の研修を実施し、より資質の高い指導者を育成することにより、少年スポーツ活動の充実を図る。 また、県と連携し、少年スポーツ指導員が円滑に資格取得ができるよう、研修会参加機会の拡充を行う。
3	宇都宮市体育協会育成補助金	★	競技スポーツの普及・強化や地域におけるスポーツ活動の推進	宇都宮市体育協会	競技団体、地区体育協会、スポーツ少年団などの活動支援	計画どおり	21,266	S23		スポーツ種目の多様化や市民のライフスタイルの変化などに伴う、市民のスポーツニーズに対応していくため、市民スポーツの振興及び競技スポーツの競技力向上を目的として本市スポーツ活動を支援している市体育協会を支援することにより、引き続き、市民のスポーツ活動の促進を図る。
4	スポーツ情報システム整備事業	★	スポーツ情報の受発信による利便性の向上	・一般市民 ・スポーツ関係者	・スポーツ情報システム「U-sports」の管理運営	計画どおり	130	H22		市内のスポーツ情報を網羅し、様々なスポーツ関係者が参加・利用可能な情報受発信の場として活用されているスポーツ情報システム「U-sports」の掲載内容等の充実を図る。
5	プロスポーツチームへの支援	○★	スポーツへの興味・関心の高揚、地域の活力と都市の魅力の創造、トップレベルのスポーツに触れる機会の創出	・本市を拠点に活動する3プロスポーツチーム ・市民、本市来訪者	・試合会場、練習場所の環境整備・優先提供 ・ファン層拡大のための広報支援の実施 ・ホームゲーム開催に合わせた本市PRイベント「うつのみや愉快デー」の実施	計画どおり	140	H18		引き続き、施設の環境整備や優先提供を実施し、プロスポーツチームを支援していく。 また、広報活動や社会貢献活動などに対する支援を行うほか、交流人口拡大や地域経済活性化の資源として、連携・活用を図る。
6	スポーツ大会出場補助金(再掲)		競技力の向上や郷土意識の醸成、スポーツを支える活動への参加促進	・市内スポーツ団体 ・市民(個人) ・市内学校の応援団	県外で開催される全国大会出場者や応援団への費用の一部を補助	計画どおり	4,728	H17(応援補助はH21)		全国大会規模のより高いレベルの大会への出場や応援遠征は、競技力の向上や郷土意識の醸成、更にはスポーツを支える活動への参加促進など、本市のスポーツ振興に寄与することから、市内の各団体や個人が全国大会に出場する場合や市内の学校が全国大会の応援遠征を行う場合の費用の一部を補助する。
7	宇都宮市スポーツ振興財団運営補助(再掲)		各種スポーツ事業の実施の推進	宇都宮市スポーツ振興財団	市民スポーツ活動の普及、その他事業のための補助	計画どおり	306,896	S56		宇都宮市スポーツ振興財団は、本市スポーツの振興に大きな役割を担っていることから、補助を継続するとともに、今後のさらなる事業充実に向けた取組を促進していく。

4 今後の施策の取組方針

今後の方向性	
<p>課題</p> <p>◆市民のスポーツ活動を支援していくためには、多くの指導者の育成やスポーツ団体の活性化について、指導者の資質向上への効果的な取り組みや、少年スポーツ指導員の育成など、中長期的な視点からの指導者育成に取り組む必要がある。また、本県での国体開催の機会をとらえ、関係機関等との連携のもと、人材の育成・活用方策の検討に取り組む必要がある。</p> <p>◆スポーツの裾野拡大や地域の活性化に寄与することが期待できる地域に密着したプロスポーツチームに対し、効果的に支援を行う必要がある。</p>	<p>方向性</p> <p>〈施策全般〉 ◆「宇都宮市スポーツ推進計画」に基づき、「ひとり1スポーツ」の実現に向け、関係機関・団体と連携・協力しながら、多様化する市民ニーズに対応できる指導者の育成や団体の活性化を図るとともに、地域に根ざしたスポーツ関係団体やプロスポーツに対する支援に取り組む。</p> <p>〈主要事業〉 ◆プロスポーツチームへの支援 本市を拠点に活動するプロスポーツチームは、市民のスポーツへの興味・関心の高揚や一体感の醸成、青少年の健全育成、さらには地域の活性化、まちづくりなどに貢献しており、引き続き、トップレベルのスポーツに対応した施設の整備・維持管理やプロスポーツチームのファン層拡大のための広報活動等に対する支援に取り組むとともに、まちづくりや観光への活用を図る。</p> <p>〈その他個別事業〉 ◆スポーツ推進委員の育成 各委員で構成する市スポーツ推進委員会における研修等の実施によって、引き続き委員の資質向上を図るとともに、各種スポーツ事業の実施や市事業への参画等を通して本市スポーツ活動の活性化を図る。 ◆少年スポーツ指導員の育成 基礎的・専門的な内容の研修を実施し、より資質の高い指導者を育成することにより、少年スポーツ活動の充実を図る。 また、県と連携し、少年スポーツ指導員が円滑に資格取得ができるよう、研修会参加機会の拡充を行う。</p>